

Pa-004

会場：C102

時間：6月25日 16:10-16:50

銀河宇宙線の太陽風モジュレーション効果

Solar modulation of the galactic cosmic rays

宗像 一起[1]

Kazuoki Munakata[1]

[1] 信州大理

[1] Physics Department, Shinshu Univ

恒星間空間から太陽圏内へと浸入する銀河宇宙線は、太陽風プラズマとの相互作用の結果、粒子ドリフト、ピッチ角散乱、断熱冷却、対流 拡散といった様々な変調効果を受けながら地球にまで到達する。ここでは、この変調効果についての最近の研究成果を紹介し、特に電荷依存性に注目しながらこの効果について議論する。

恒星間空間から太陽圏内へと浸入する銀河宇宙線は、太陽風プラズマとの相互作用の結果、粒子ドリフト、ピッチ角散乱、断熱冷却、対流 拡散といった様々な変調効果を受けながら地球にまで到達する。ここでは、この変調効果についての最近の研究成果を紹介し、特に電荷依存性に注目しながらこの効果について議論する。